

各分科会内容

分科会	テーマ	会場
第1	美しい景観保全のために	勝山商工会館
第2	地方の生活を守る公共交通・観光事業との連携	教育会館
第3	豪雪地帯ならではの環境対策と生活	市民会館
第4	日常生活の見直しから見えてくるゴミの減量化	市民会館
第5	コシヒカリ発祥の地福井から	平泉寺公民館
第6	生物多様性保全と共生	谷教会
第7	持続発展可能な社会を創るための環境教育	野向小学校
第8	環境問題と企業の地域貢献	㈱フクタカ三室工場
第9	地域活性化 エコミュージアムの取り組みから	すこやか
第10	エネルギー政策について	教育会館
第11	環境マネジメント	教育会館

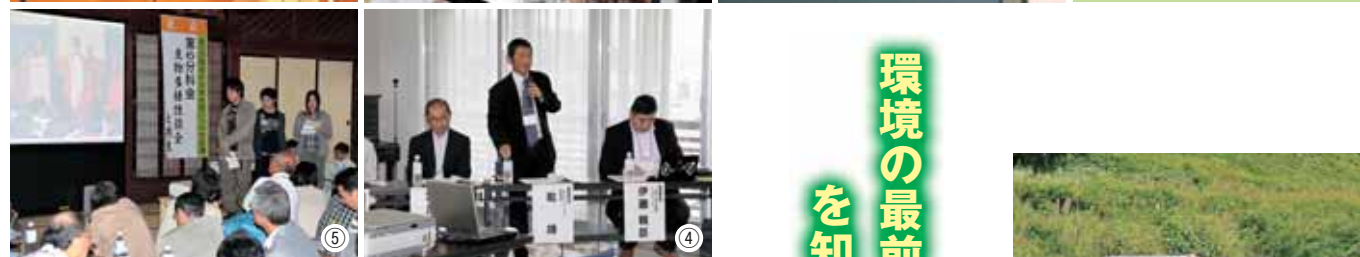
市内企業も参加
分科会には、市内企業も話題提供者として参加しました。㈱フクタカは、分科会会場やフィールドワーク会場の提供などにご協力いただきました。

11の分科会を開催
大会2日目の26日は、テーマごとに11の分科会に分かれ、それぞれの分野の専門家をコーディネーターとして、事例発表や意見交換が行われました。また、市内18ヶ所でフィールドワーク（実地見学）も行われました。



分科会の様子

- ① ㈱フクタカ三室工場
- ② 教育会館
- ③ 野向小学校
- ④ 市民会館
- ⑤ 谷教会（北谷町）
- ⑥ 平泉寺公民館



環境の最前線を知る！



持続可能な社会へ！



フィールドワーク

- ① ミチノクフクジュソウ群生地
- ② ㈱フクタカ三室工場
- ③ 平泉寺第2発電所
- ④ 小原区古民家再生
- ⑤ ヤギの放牧（平泉寺）
- ⑥ えちぜん鉄道



郷土料理でおもてなし



左義長ばやしで盛り上がる会場

交流会でおもてなし
26日の午後6時から、J A テラル越前勝山中支店ホールにて交流会が開催され、大勢の方が参加しました。交流会では、市民ボランティア等が準備した勝山の郷土料理や名産品などがふるまわれ、大好評を得ていました。また、アトラクションとして「ゴスペルウインディフレンズ」と「勝山左義長ばやし保存会」が出演し、会場を盛り上げました。



パネルディスカッションの様子

勝山から発信！
持続発展可能なまちづくり

第20回環境自治体会議 「かつやま会議」開催される！

この事業は全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施するものです。

5月25日から27日までの3日間「かつやま会議」が開催され、加盟自治体や研究者、市民など3日間で延べ3千人が参加し、最新の環境に関する知見を見聞きし、意見交換などを行いました。



- ① 石井実行委員長による開会宣言
- ② 山岸市長歓迎のあいさつ
- ③ 東洋一氏の基調講演
- ④ 総会の様子
- ⑤ 市民ボランティアによる荷物預り所
- ⑥ 勝山高校日本文化部の和太鼓演奏
- ⑦ 市民ボランティア等による参加者受付の様子

独自の施策を紹介

勝山高校日本文化部の勇壮な和太鼓演奏で幕を開けた大会では、開会式の後に福井県立恐竜博物館特別館長東洋一氏の基調講演が行われました。講演後のパネルディスカッションでは、山岸市長と県外5自治体の首長が各地域独自の環境施策を発表しました。

災害支援協定を締結

パネルディスカッション終了後、参加自治体による総会が開催され、環境自治体会議のネットワークを活かした災害支援協定締結が採択されました。また、10年後の達成を目指す、10項目の環境目標（数値目標）も設定されました。